

2026 年度



日本女子大学大学院

JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

入学者募集要項

理学研究科 博士課程前期・博士課程後期
第Ⅰ期出願・第Ⅱ期出願

目次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
1. 出願種別	4
2. 募集人員	5
3. 出願資格	5
4. 受験・就学上の配慮	7
5. 入学時期	7
6. 長期履修学生制度	7
7. 選抜方法	7
8. 日程	8
9. 試験会場	8
10. 検定料	8
11. 出願方法	8
12. Web出願登録内容の確認・変更	21
13. 出願に関する注意点	21
14. 受験票	21
15. 試験時間割	22
16. 試験当日の注意事項	23
17. 合格発表	23
18. 成績開示	23
19. 入学案内	24
20. 奨学金	26
21. 学寮	27

●トランスジェンダー学生（女性）と共に

日本女子大学では2024年4月入学よりトランスジェンダー学生(女性)*の方に
出願資格を拡大して共に学ぶことを決定しました。

*出生時に割り当てられた性別が女性以外で、性自認が女性である人

詳細については本学公式ホームページをご覧ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/accepting_transgenderstudents.html



●個人情報保護について

出願及び入学手続の際に記載された氏名、住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍準備、入試統計・調査及びこれらに関連する業務に利用します。個人情報を前述の目的以外に利用したり、本人の同意を得ないで第三者に提供したりすることはありません。

出願者は出願書類を提出することにより、個人情報の取扱いに同意いただいたものとします。

お問い合わせ

UCAROの操作につきましては、お問い合わせ前にUCAROホームページ内のFAQをご覧ください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

UCAROの操作方法・Web出願サイトの操作方法・検定料支払方法に関する問い合わせ	UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスク 【対応時間】 10：00 ～ 18：00	03-6634-6494
出願に関すること、その他入試に関する問い合わせ	日本女子大学 入試課 【対応時間】 月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00 （日本女子大学入試課の開室日時に準じます。） 詳細は日本女子大学ホームページでご確認ください。	03-5981-3786 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

入学受入方針(アドミッション・ポリシー)

■理学研究科

- (博士課程前期) ・理学の各分野についてのより高度な研究を志す人。
・理学の研究成果により、社会に貢献したいという意欲を持った人。
- (博士課程後期) ・博士課程前期の研究をより発展させ、独自の研究領域において自立した研究者になりたいと希望する人。

○数理・物性構造科学専攻

(博士課程前期)

- | | |
|----------|---|
| 知識・理解 | ・数学・物理学・情報科学の専門的な学修・研究を遂行するために必要な学部レベルの基礎学力を有している人。
・先端的な知識を得るために必要な英語の語学力を有している人。 |
| 思考・判断 | ・数理的な思考を身に付け、それらを当該分野の学修・研究に活用できる人。 |
| 関心・意欲・態度 | ・自ら進んで積極的な学修ができる人。
・当該分野に強い興味を有し、粘り強く取り組む意欲を有している人。
・自然現象や技術並びに論理的な思考に興味を有する人。 |
| 技能・表現 | ・自らの見解を的確に分かりやすく伝達することができる人。 |

(博士課程後期)

- | | |
|----------|---|
| 知識・理解 | ・当該分野の研究を遂行するために必要な深い専門知識を備えた人。
・先端的な知識を得、世界に情報発信するために必要な英語力を有する人。 |
| 思考・判断 | ・高度な数理的思考を身に付け、それらを当該分野の研究に活用できる人。 |
| 関心・意欲・態度 | ・当該分野に強い興味を有し、困難な状況にも粘り強く取り組む意欲を有している人。
・自然現象や技術並びに論理的な思考に深い興味を有する人。 |
| 技能・表現 | ・自らの専門分野に対する見解を的確に分かりやすく表現し、伝達することができる人。 |

○物質・生物機能科学専攻

(博士課程前期)

- | | |
|----------|---|
| 知識・理解 | ・化学、生物及び、各自の専門分野における基礎的な知識を体系的に身に付けている人。
・基本的な英語の学力を身に付けている人。 |
| 思考・判断 | ・客観的に物事を見て、論理的思考に基づき評価・判断する習慣を身に付けている人。 |
| 関心・意欲・態度 | ・自然科学に強い関心を持ち、各専門分野においてより高度な研究に携わりたいとの意欲のもと、将来的には自立した研究者や専門性を生かした技術者を目指している人。 |
| 技能・表現 | ・専門分野の基本的な研究技術を持つとともに、情報の入手、プレゼンテーションについても一定の経験と能力を持っている人。 |

(博士課程後期)

- | | |
|----------|---|
| 知識・理解 | ・各自の分野における専門的な知識を体系的に身に付けている人。
・先端的な知識入手に必要な専門分野の英語力を身に付けている人。 |
| 思考・判断 | ・客観的に物事を観察し、論理的思考に基づき評価・判断する習慣を身に付けている人。 |
| 関心・意欲・態度 | ・自然科学に強い関心を持ち、各専門分野においてより高度な研究に携わりたいとの意欲のもと、将来的には自立した研究者を目指している人。 |
| 技能・表現 | ・専門分野の研究遂行に必要な研究技術を身に付けているとともに、情報の入手、プレゼンテーションについても相応の経験と能力を持っている人。 |

1. 出願種別

(1) 一般出願

実施専攻：全専攻全課程

<内部推薦について>

- ・ 本学卒業見込者を対象とした内部推薦も一般出願に含み、出願手続が必要です。
- ・ 実施専攻：全専攻博士課程前期（実施の詳細については、指導教員にお問い合わせください。）

(2) 社会人出願

実施専攻：全専攻全課程

- ・ 社会人出願を希望する者は、次の①②が必要です。

①出願2ヶ月前までに、希望の研究室が受入可能であるかどうかを、希望する指導教員に確認する。
※希望する指導教員が長期不在の際は、専攻主任に問い合わせる。

②以下の書類を締切日までに提出する。

【博士課程前期】

- i) 実務経験を具体的に説明する書類。
- ii) 所属長による受験承諾書。ただし、入学後も引き続き現在の所属に在職する場合のみ。
- iii) 卒業論文の概要を説明する書類。卒業要件の充足に卒業論文が不要であった場合は、卒業要件を明確にできる書類（履修にかかわる要覧のコピーなど）。
- iv) 研究業績がある者はその実績を示す書類。

【博士課程後期】

- i) 所属長による受験承諾書。ただし、入学後も引き続き現在の所属に在職する場合のみ。
無職の場合は推薦書。
- ii) 本研究科に関する研究業績がある場合には、その実績を示す書類。

- ・ 提出締切

第Ⅰ期出願 2025年6月21日（土）

第Ⅱ期出願 2025年11月24日（月）

- ・ 提出先 入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)

①の確認後、社会人出願を希望し、書類を送付する旨を入試課にメールしたうえで、以下の住所宛に簡易書留にてご送付ください。

送付先：112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学 入試課宛

2. 募集人員

(1) 博士課程前期

専攻	募集人員（第Ⅰ期入学試験）	募集人員（第Ⅱ期入学試験）
数理・物性構造科学	10名	—
物質・生物機能科学	8名	2名

(2) 博士課程後期

専攻	募集人員（第Ⅱ期入学試験）
数理・物性構造科学	3名
物質・生物機能科学	3名

- ・募集人員は、一般出願（内部推薦含む）と社会人出願の合計人数です。
- ・数理・物性構造科学専攻の博士課程前期については、「2次募集」を行う場合があります。2次募集の有無は、第Ⅰ期の合格発表後に決定し、本学大学院ホームページにて公表します。

3. 出願資格

(1) 博士課程前期

以下のいずれかに該当する女子

- ①大学を卒業した者又は本学大学院入学までに卒業見込みの者
- ②学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
（短期大学又は高等専門学校を卒業し、大学改革支援・学位授与機構で学位を授与された者又は見込みの者）
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び本学大学院入学までに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤大学に3年以上在学又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑥本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- ⑦本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意】

- ・出願資格①は、日本の大学を卒業した方、または入学までに卒業見込みの方が対象です。海外（日本以外）の大学を卒業した方（卒業見込み含む）は、出願資格③に該当します。いずれも国籍は問いません。
- ・出願資格③の「外国において学校教育における16年目の課程を修了した者及び本学大学院入学までに修了見込みの者」については、16年間教育を受けたかどうかではなく「日本国外の正規の学校教育における16年目の課程」を修了（修了見込み）しているかどうかで判断します。

- ・中国の大学の専科（3年制）が最終学歴の方には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。
- ・出願資格④～⑦で受験しようとする者は、以下の期日までに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ申し出てください。

第Ⅰ期：2025年6月13日（金）

第Ⅱ期：2025年10月24日（金）

（2）博士課程後期

①以下のいずれかに該当する女子

- （a）修士の学位を有する者又は本学大学院入学までに修士の学位を授与される見込みの者
- （b）外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び本学大学院入学までに授与される見込みの者
- （c）文部科学大臣の指定した者
- （d）本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

②本学大学院において出願資格を認めた者

【注意】

- ・出願資格①（c）・（d）、出願資格②で受験しようとする者は、以下の期日までに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ申し出てください。

第Ⅱ期：2025年10月24日（金）

社会人出願の場合は、一般出願の出願資格を満たし、さらに以下の条件を満たす者。

（1）博士課程前期

企業、官公庁、教育・研究機関などにおいて、入学時点までに通算2年以上の実務経験を有していること。

（2）博士課程後期

本大学院において出願資格を認めた者。

※社会人出願を希望する者は、出願前に希望する指導教員に連絡し、定められた期日までに指定された書類を提出する必要があります（P.4「1. 出願種別」（2）社会人出願 参照）。

4. 受験・就学上の配慮

障害等があり、受験の際及び入学後に配慮を必要とする場合は、必ず出願受付開始の1か月前までにメール(入試課:n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)にてご連絡のうえ、以下の書類を入試課宛にご送付ください。

- ① 特別配慮申請書
 - ② 個人情報の取り扱いに関する同意書
 - ③ 医療機関の診断書(コピー可)
- ・①②は日本女子大学公式ホームページ【<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/handicapped.html>】からダウンロードできます。
 - ・出願後に不慮の事故等により特別な配慮が必要となった場合は速やかに入試課(n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)まで住所・電話番号・氏名・出願する専攻名・課程・配慮希望事項をご連絡ください。期限後の申し出については、特別な配慮が出来ない場合がありますので、予めご了承ください。

5. 入学時期

第Ⅰ期・第Ⅱ期とも2026年4月

6. 長期履修学生制度(博士課程前期のみ)

(1) 実施専攻・コース

実施専攻	教職資格取得希望 3年制コース	教職資格取得希望 4年制コース	社会人出願 3年制コース	社会人出願 4年制コース
数理・物性構造科学	○	○	○	○
物質・生物機能科学	○	○	○	○

(2) 申請条件

- ①教職資格取得希望3・4年制コース
 - ・教育職員免許状取得希望者であること。
- ②社会人出願3・4年制コース
 - ・社会人出願により出願した者。

(3) 申請方法

- ・「履歴書」【様式1】の「⑩[長期履修]」の該当欄に○を記入する。
- ・「長期履修学生申し出用紙」【様式7】に必要事項を記入し、他の出願書類と共に提出する。

※出願期間を過ぎての申し出はできません。

7. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査・出願書類を資料とし、これらを総合して決定します。

8. 日程

	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
第Ⅰ期 入学試験	2025年8月15日(金) ～8月21日(木)	2025年9月2日(火)	2025年9月8日(月)	2025年9月8日(月) ～9月16日(火)
第Ⅱ期 入学試験	2026年1月19日(月) ～1月23日(金)	2026年2月24日(火)	2026年3月3日(火)	2026年3月3日(火) ～3月10日(火)

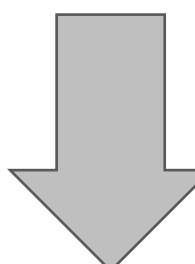
9. 試験会場

日本女子大学 目白キャンパス

10. 検定料

35,000円

11. 出願方法



(1)	出願に必要な書類を準備する
(2)	Web出願に必要な環境を準備する
(3)	受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録をする
(4)	Web出願サイトで必要事項を登録する
(5)	出願書類を郵送する
(6)	検定料を納入する

【指導希望教員への個別相談について】

出願にあたっては、事前に指導希望教員に出願の意思を伝え、個別相談を済ませてください。
教員については本学公式ホームページに掲載しています。

教員一覧：<https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/teacher/index.html>

※指導教員に関する受験生の希望は尊重しますが、必ずしも希望に添えない場合があります。

※指導を希望する教員に直接連絡をとることが難しい場合は、入試課にメールで連絡してください。

ただし、出願期間の終了間際などは教員との連絡取り次ぎを保証するものではありません。また、
ご連絡いただく際は、以下の点を必ず明記してください。

宛先：[入試課] n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

メール本文の内容：・氏名

- ・所属（大学名、研究科・専攻（学部・学科）、学年）
- ・出願予定の年度、研究科、専攻、課程
- ・指導を希望する教員の氏名
- ・具体的な相談内容（研究テーマ等、出来るだけ詳しく記載してください）

※お盆（8/10～8/18）と年末年始（12/24～1/6）、本学学部一般選抜期間（2/1～2/3）は入試課が
閉室または入試対応のため、対応することができませんのでご了承ください。

(1) 出願に必要な書類を準備する

- ・ 出願書類は黒ボールペンで正確に記入してください。インクが消せるペンは使用できません。
- ・ いったん受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・ 出願書類に不備があった場合、試験を受けられない場合があります。
- ・ 出願書類に虚偽記載が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

(1) 博士課程前期

○：全員 ▽：該当者のみ

所定 様式	出願書類 (博士課程前期)	数理・物性 構造科学 専攻	物質・生物 機能科学 専攻	記入上の注意等
様式99	出願書類提出用 チェックリスト	○	○	・ 所定用紙【様式99】を使用する。 該当する出願書類に○印を付し、不足がないことを確認する。
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳	○	○	・ 所定用紙【様式1】を使用する。 ①志望研究科・専攻・課程 志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。 ②氏名 フリガナ（カタカナ）、氏名、ローマ字（大文字、ヘボン式。パスポートを持っている方は、パスポートのとおり）を記入。証明書類と履歴書の氏名の表記が異なる場合は、（ ）内に旧姓を記入。 ③生年月日 西暦で記入。 ④現住所 郵便番号、住所を記入。 ⑤電話番号・メールアドレス 願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあるため、緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号とメールアドレスを記入。ドメイン指定受信をしている場合は、@atlas.jwu.ac.jpからのメールを受信できるように設定する。 ⑥学歴 入学、卒業・卒業見込は1行ずつ記入。出身大学については、学部・学科名を正確に記入。研究生、科目等履修生についても記入。 ⑦職歴 無い場合は「なし」と記入。職歴にアルバイトは含まない。 ⑧現職 有・無を○で囲む。 有の場合は「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。 ⑨研究業績 卒業論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2ページ目に内容を書き込む。無い場合には「無」を○で囲む。 ⑩社会人出願者、長期履修希望者、内部推薦者、英語外部試験利用者は該当箇所に○印を記入

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	数理・物性 構造科学 専攻	物質・生物 機能科学 専攻	記入上の注意等
-	証明用写真3枚	○	○	「履歴書」・「写真票」・「学生証写真台帳」に貼付。 最近3か月以内撮影の証明用写真（縦4cm×横3cm・上半身正面向・無帽・無背景）。裏面に志望専攻・課程・氏名を記入。 ※スマートフォン・デジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは全て不可。
-	大学の卒業証明書 又は卒業見込証明書	○	○	出身大学が発行したもの（ 原本 ） ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 <u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.16を参照すること。</u> <u>※中国の大学卒業者は、左記の証明書に代えて、p.16に記載の証明書を提出すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp ） ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可）も併せて提出すること。
-	学位取得証明書又は 学位取得見込証明書	▽	▽	外国の大学出身者のみ提出。 出身大学が発行したもの（ 原本 ） ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 <u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.16を参照すること。</u> <u>※中国の大学卒業者は、左記の証明書に代えて、p.16に記載の証明書を提出すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp ） ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可）も併せて提出すること。
-	大学の成績証明書	○	○	出身大学が発行したもの（ 原本 ） ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 ・大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出する。 <u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.16を参照すること。</u> <u>※中国の大学卒業者は、左記の証明書に代えて、p.16に記載の証明書を提出すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp ）

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	数理・物性 構 造 科 学 専 攻	物質・生物 機 能 科 学 専 攻	記入上の注意等																									
-	大学の成績証明書 (続き)	○	○	※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可）も併せて提出すること。																									
様式2	志望理由書	○	○	・所定用紙【様式2】を使用する。 ・文字数は、各専攻共通で1,000字程度とする。 ・物質・生物機能科学専攻の出願者は、志望理由書の最後に第2希望、第3希望の指導教員名を記入する（ただし、内部推薦者は記入不要）。																									
-	英語外部試験のスコアを証明する書類	○	▽	<table><tr><th>入試時期</th><th>専攻</th><th>内容</th></tr><tr><td rowspan="2">Ⅰ期</td><td>数理・物性構造科学</td><td rowspan="2">英語外部試験スコアを英語の得点とし、英語の試験は実施しない</td></tr><tr><td>物質・生物機能科学</td></tr><tr><td rowspan="2">Ⅱ期</td><td>数理・物性構造科学 (2次募集)</td><td>英語外部試験スコアを英語の得点とし、英語の試験は実施しない</td></tr><tr><td>物質・生物機能科学</td><td>英語の筆記試験を実施するが、英語外部試験スコアの提出で、当日の英語の試験に代えることができる</td></tr></table> <table><tr><th>対象とする外部試験</th><th>提出書類</th></tr><tr><td>TOEFL ITP[®]</td><td>個人用スコアカード (受験者用控え)</td></tr><tr><td>TOEFL iBT[®] *1</td><td>Official Score Reportの原本 Test Taker Score Reportの原本</td></tr><tr><td>TOEIC[®] (L&R) *2</td><td rowspan="2">Official Score Certificate (公式認定証の原本)</td></tr><tr><td>TOEIC[®] (S&W) *2</td></tr><tr><td>TOEIC[®] (L&R) IPテスト (マークシート方式)</td><td>スコアレポート (個人成績表)</td></tr><tr><td>IELTS[™] *3 (アカデミック・モジュールに限る)</td><td>Test Report Form (原本)</td></tr></table> ※内部推薦者は提出不要。 ※出願締め切り日から遡って過去2年以内に受験したものを有効とする。 ※複数種の試験スコアを提出した場合は専攻独自の換算方式により最も得点の高いものを採用する。提出された書類は返却しない。 ※各機関から証明書を本学宛てに直送する場合には、直送依頼をしたことがわかるもの（志願者が特定できる情報の入ったオーダーの履歴や完了画面のスクリーンショット、オーダー完了のメールなど）をプリントアウトして出願書類に同封すること。 *1 TOEFL iBT[®]: My Bestスコアの活用は不可。Test Date Scoreに限る。Official Score Reportを実施機関から直送する場合には、出願期間内に大学に届くように申請すること。(DIコード:C549)	入試時期	専攻	内容	Ⅰ期	数理・物性構造科学	英語外部試験スコアを英語の得点とし、英語の試験は実施しない	物質・生物機能科学	Ⅱ期	数理・物性構造科学 (2次募集)	英語外部試験スコアを英語の得点とし、英語の試験は実施しない	物質・生物機能科学	英語の筆記試験を実施するが、英語外部試験スコアの提出で、当日の英語の試験に代えることができる	対象とする外部試験	提出書類	TOEFL ITP [®]	個人用スコアカード (受験者用控え)	TOEFL iBT [®] *1	Official Score Reportの原本 Test Taker Score Reportの原本	TOEIC [®] (L&R) *2	Official Score Certificate (公式認定証の原本)	TOEIC [®] (S&W) *2	TOEIC [®] (L&R) IPテスト (マークシート方式)	スコアレポート (個人成績表)	IELTS [™] *3 (アカデミック・モジュールに限る)	Test Report Form (原本)
入試時期	専攻	内容																											
Ⅰ期	数理・物性構造科学	英語外部試験スコアを英語の得点とし、英語の試験は実施しない																											
	物質・生物機能科学																												
Ⅱ期	数理・物性構造科学 (2次募集)	英語外部試験スコアを英語の得点とし、英語の試験は実施しない																											
	物質・生物機能科学	英語の筆記試験を実施するが、英語外部試験スコアの提出で、当日の英語の試験に代えることができる																											
対象とする外部試験	提出書類																												
TOEFL ITP [®]	個人用スコアカード (受験者用控え)																												
TOEFL iBT [®] *1	Official Score Reportの原本 Test Taker Score Reportの原本																												
TOEIC [®] (L&R) *2	Official Score Certificate (公式認定証の原本)																												
TOEIC [®] (S&W) *2																													
TOEIC [®] (L&R) IPテスト (マークシート方式)	スコアレポート (個人成績表)																												
IELTS [™] *3 (アカデミック・モジュールに限る)	Test Report Form (原本)																												

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	数理・物性 構造科学 専攻	物質・生物 機能科学 専攻	記入上の注意等
-	英語外部試験のスコアを証明する書類 (続き)	○	▽	* 2 TOEIC (L & R)、TOEIC (S & W) :デジタル公式認定証も可とする。PDF版をA4サイズで印刷し提出すること。ただし、スコア確認用のQRコードが付されているものに限る。 * 3 追加成績証明書の発行手続を行う場合は、出願期間内に大学に届くように申請すること。コンピューター版のスコアも有効とするが、IELTS Online・IELTS Indicatorは対象としない。One Skill Retakeを利用したスコアは不可。また、コンピューター版に限り、受験者用サイトからダウンロードしたTest Report Formも可とする。PDF版をA4サイズで印刷し提出すること
様式 7	長期履修学生制度 申し出用紙	▽	▽	長期履修学生制度申請希望者のみ提出。 制度の詳細については p. 7 「6.長期履修学生制度」を参照すること。
-	①本人確認書類 ②日本語能力証明書	▽	▽	外国籍の方は、以下①②の書類を提出すること。ただし、日本の大学卒業（卒業見込者含む）は、②の提出不要。 ①本人確認書類 在留カードのコピー（両面）を提出すること。ただし、在留資格を持っていない場合は、パスポートのコピー(写真が掲載されている面)を提出すること。 ②日本語能力証明書 以下(a)(b)のいずれかを提出する。 (a)日本語能力証明書（原本） 現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進度（能力）が項目別に記載されているもの。 (b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した1級又はN1（合否の結果は問わない）の「認定結果及び成績に関する証明書」（原本）

(2) 博士課程後期

○：全員 ▽：該当者のみ

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	数理・物性 構造科学 専攻	物質・生物 機能科学 専攻	記入上の注意等
様式99	出願書類提出 チェックリスト	○	○	・ 所定用紙【様式99】を使用する。 該当する出願書類に○印を付し、不足がないことを確認する。
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳	○	○	・ 所定用紙【様式1】を使用する。 ①志望研究科・専攻・課程 志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。 ②氏名 フリガナ（カタカナ）、氏名、ローマ字（大文字、ヘボン式。パスポートを持っている方は、パスポートのとおり）を記入。証明書類と履歴書の氏名の表記が異なる場合は、（ ）内に旧姓を記入。 ③生年月日 西暦で記入。 ④現住所 郵便番号、住所を記入。 ⑤電話番号・メールアドレス 願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあるため、緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号とメールアドレスを記入。ドメイン指定受信をしている場合は、@atlas.jwu.ac.jpからのメールを受信できるように設定する。 ⑥学歴 入学、卒業、修了（修了見込）は1行ずつ記入。 出身大学（大学院）については、学部（研究科）・学科（専攻）名を正確に記入。研究生、科目等履修生についても記入。 ⑦職歴 無い場合は「なし」と記入。職歴にアルバイトは含まない。 ⑧現職 有・無を○で囲む。有の場合は「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。 ⑨研究業績 修士論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2ページ目に内容を書き込む。無い場合には「無」を○で囲む。 ⑩社会人出願者は該当箇所に○印を記入。
-	証明用写真3枚	○	○	「履歴書」・「写真票」・「学生証写真台帳」に貼付。 最近3か月以内撮影の証明用写真（縦4cm×横3cm・上半身正面向・無帽・無背景）。裏面に志望専攻・課程・氏名を記入。 ※スマートフォン・デジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは全て不可。

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	数理・物性 構造科学 専攻	物質・生物 機能科学 専攻	記入上の注意等
-	大学院修士・博士課程 前期の修了証明書又は 修了見込証明書	○	○	出身大学が発行したもの（原本） ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 <u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.16を参照すること。</u> <u>※中国の大学院修了者は、左記の証明書に代えて、p.16に記載の証明書を提出すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。
-	大学院修士・博士課程 前期の学位取得証明書又は学位取得見 込証明書	▽	▽	外国の大学出身者のみ提出。 出身大学が発行したもの（原本） ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 <u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.16を参照すること。</u> <u>※中国の大学院修了者は、左記の証明書に代えて、p.20に記載の証明書を提出すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。
-	大学の成績証明書	○	○	出身大学が発行したもの（原本） ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 ・大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出すること。 <u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.16を参照すること。</u> <u>※中国の大学卒業者は左記の証明書に代えて、p.16に記載の証明書を提出すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	数理・物性 構造科学 専攻	物質・生物 機能科学 専攻	記入上の注意等
-	大学院修士・博士課程前期の成績証明書	○	○	出身大学が発行したもの（原本） - 書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 - 証明書は日本語または英語で書かれていること。 ※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.16を参照すること。 ※中国の大学院修了者は、左記の証明書に代えて、p.16に記載の証明書を提出すること。 ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。 （入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp） ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。
-	修士論文〈写し可〉	○	○	1部提出。 - 本学以外の修士課程修了見込者は、修士論文に代えて修士論文の概要（3,000字程度）を提出。 - 本学修了者で専攻に提出済の場合、および、本学修了見込者で研究室に提出中の場合は、提出不要。 「出願書類提出チェックリスト」【様式99】の「修士論文〈写し可〉」欄のチェックボックスにチェックを入れる。 - 修士論文を日本語又は英語以外の言語で作成した者は、その概要の和訳又は英訳を添えること。 - 提出されたものは、原則として返却不可。
-	①本人確認書類 ②日本語能力証明書	▽	▽	外国籍の方は、以下①②の書類を提出すること。 ただし、日本の大学卒業生（卒業見込者含む）は、②の提出不要。 ①本人確認書類 在留カードのコピー（両面）を提出すること。ただし、在留資格を持っていない場合は、パスポートのコピー(写真が掲載されている面)を提出すること。 ②日本語能力証明書 以下(a)(b)のいずれかを提出する。 (a)日本語能力証明書（原本） 現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進捗（能力）が項目別に記載されているもの。 (b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した1級又はN1（可否の結果は問わない）の「認定結果及び成績に関する証明書」（原本）

※出身大学において日本語または英語の証明書が発行できない場合

以下の3点を提出してください。

- ・大使館または翻訳機関（法人）で翻訳された書類（日本語または英語）
- ・翻訳前の原本（日本語または英語以外）
- ・翻訳証明書

※日本語学校で翻訳されたものは認められません。

※中国の大学（大学院）を卒業（修了）した方

以下の書類を提出してください。

①学位認証書	中国高等教育学生信息网（China Higher-education Information and Student Information: CHSI）が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、日本女子大学入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）に送信されるように申請してください。
②成績証明書	中国高等教育学生信息网（China Higher-education Information and Student Information: CHSI）が発行する英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、日本女子大学入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）に送信されるように申請してください。

【注意事項】

- ・上記は卒業（修了）者の提出書類です。卒業（修了）見込者はp.9～またはp.13～に記載の証明書を提出してください。
- ・博士課程後期出願者は、大学院修士課程(博士課程前期)の成績証明書と大学学部の成績証明書の両方を提出してください。
- ・出願者本人が受信した電子認証報告メールの転送は、出願書類として認められません。
- ・CHSIに認証申請を申し込んでから本学に認証書が発行されるまでに1か月程度要する場合があります。余裕をもって申請してください（中国の大学の休暇期間は対応が止まります。特に7月中旬～9月上旬の間は2か月程度かかる可能性もありますのでご注意ください）。
- ・出願締切日までに、本学で認証書のメールが受信できない場合には、出願書類不備として出願は取り消されます。

(2) Web出願に必要な環境を準備する

①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットの準備	学校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願できます。 ◆推奨ブラウザとバージョンについて 〔Windows〕Microsoft Edge 最新バージョン／Chrome 最新バージョン／Firefox 最新バージョン 〔MacOS〕Safari 9.0 以上
②メールアドレスの設定確認	大学から出願情報の登録完了及び検定料の支払完了のメールを配信します。 @ucaro.jp からのメールを確実に受信できる環境を整えてください。
③検定料納入方法の確認	クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでの納入が可能です。 どの納入方法も対象金融機関や金額等に制限や注意事項があります。予め確認の上、納入方法を決定してください。

(3) 受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録をする

出願には UCARO への会員登録（無料）が必須です。出願～合否照会、入学手続まですべて UCARO 上で行います。

UCARO への会員登録は、Web 出願登録期間よりも前に行うことができます。出願開始前に予め会員登録を済ませておくことをお勧めします。

UCARO ホームページ： <https://www.ucaro.net/>

①「新規会員登録」からメールアドレスを登録します。	②本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。	③メールに記載されたURLにアクセスし、必要事項を登録します。	④「学校をさがす・出願する」から日本女子大学を選択し、会員登録は完了です。
			

この画面はイメージであり、実際に表示される画面と異なる場合があります。

会員登録時にアカウント情報（氏名・住所等）を登録しておく、と、本学の Web 出願登録時に個人情報入力の手間を省くことができます。

(4) Web出願サイトで必要事項を登録する

出願期間内に UCARO にログインをし、「学校をさがす・出願する」から本学の Web 出願サイトにアクセスしてください。

！注意！ 出願登録を開始する前に必ずWeb出願サイトトップページの「Web出願の流れ」をよく読んでください。

①志望情報入力	(1) 出願する研究科・専攻、専攻コードを選択してください。 ※専攻コードの内容は上から順に以下の種別を示しています。 専攻コードを選択してください <table border="1"> <tr> <td>大学院入試(第Ⅰ期)</td> <td>…</td> <td>一般出願</td> </tr> <tr> <td>大学院社会人通常(第Ⅰ期)</td> <td>…</td> <td>社会人出願</td> </tr> <tr> <td>大学院社会人3年制(第Ⅰ期)</td> <td>…</td> <td>社会人出願 長期履修3年</td> </tr> <tr> <td>大学院社会人4年制(第Ⅰ期)</td> <td>…</td> <td>社会人出願 長期履修4年</td> </tr> <tr> <td>大学院資格3年制(第Ⅰ期)</td> <td>…</td> <td>教職資格取得コース 長期履修3年</td> </tr> <tr> <td>大学院資格4年制(第Ⅰ期)</td> <td>…</td> <td>教職資格取得コース 長期履修4年</td> </tr> </table> (2) ②出願条件として指定された英語外部試験等 数理・物性構造学専攻および物質・生物機能科学専攻第Ⅰ期・第Ⅱ期（希望者）の方は選択してください。	大学院入試(第Ⅰ期)	…	一般出願	大学院社会人通常(第Ⅰ期)	…	社会人出願	大学院社会人3年制(第Ⅰ期)	…	社会人出願 長期履修3年	大学院社会人4年制(第Ⅰ期)	…	社会人出願 長期履修4年	大学院資格3年制(第Ⅰ期)	…	教職資格取得コース 長期履修3年	大学院資格4年制(第Ⅰ期)	…	教職資格取得コース 長期履修4年
大学院入試(第Ⅰ期)	…	一般出願																	
大学院社会人通常(第Ⅰ期)	…	社会人出願																	
大学院社会人3年制(第Ⅰ期)	…	社会人出願 長期履修3年																	
大学院社会人4年制(第Ⅰ期)	…	社会人出願 長期履修4年																	
大学院資格3年制(第Ⅰ期)	…	教職資格取得コース 長期履修3年																	
大学院資格4年制(第Ⅰ期)	…	教職資格取得コース 長期履修4年																	

▼ ▼ ▼

②個人情報入力	(1) 個人情報の入力 本学で氏名に使用できる漢字はJIS 第1・2水準に限られます。住民票氏名の漢字をJIS第1・2水準に置き換えて入力してください。 (例) 崎→崎、高→高、碕→碕、吉→吉、濱→浜、栗→桑、徳→徳、祐→祐、角→角、土→土、緒→緒、柳→柳、頼→頼、槁→橋、隼占→鮎 ！注意！ 卒業区分の誤りが多くっております。 ご確認のうえ、該当の項目を選択してください。 卒業年月 必須 ※半角数字で入力してください。 2024 年 3 月 卒業区分を選択 卒業区分を選択 卒業 卒業見込 最終卒業・修了校 (2) 希望する指導教員名の入力 出願の意思を伝えて個別相談を済ませたうえで、入力してください。 ※姓名の間はスペース（全角）、氏名の後に職位（教授など）は入力不要。 ※個別相談の詳細についてはp.8をご確認ください。 希望する指導教員名 教員名 ※全角で入力してください。 (3) 卒業・修士論文題目、作成時の指導教員名 卒業・修士論文を作成した場合は入力してください。 ※卒業・修士論文を作成していない場合は「卒業・修士論文を作成していない」と入力してください。 ※卒業・修士論文を作成中で題目が未定の場合は、仮の名称を入力してください。 卒業論文・修士論文等 卒業・修士論文題目 必須 指導教員名 必須 ※全角で入力してください。
----------------	--

②個人情報入力 (続き)	(4) 内部推薦 日本女子大学の内部推薦者として当該の専攻から推薦を受けた方は ☒ をいれてください。	内部推薦 内部推薦 内部推薦を利用する ☐ はい
-----------------	--	--



③出願内容確認	①②で入力した内容を確認してください。内容に誤りがある場合は、必ずこのタイミングで修正をしてください。 検定料納入後は、登録内容の変更ができませんので注意してください。
---------	--



④検定料納入方法の選択（決済情報入力）	画面の指示に従って、検定料の納入方法を選択してください。 コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかが選択できます。 （検定料の納入方法詳細については、「(6) 検定料を納入する」を参照してください。）
---------------------	---



⑤出願登録完了→宛名ラベルの印刷	出願情報の登録結果を確認し、この画面から宛名ラベルを印刷してください（白黒可）。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。
------------------	--

必要事項の登録はこれで終了です。出願情報を登録しただけでは、出願手続が完了したものとして扱いませんので、引き続き、出願書類の郵送・検定料の納入を行ってください。

(5) 出願書類を郵送する

①宛名ラベルの用意	宛名ラベルをプリントアウトしていない場合は、UCAROにログイン後、「学校一覧」より日本女子大学を選択し、本学Web出願サイトにログインしてください。トップページの「出願一覧」から出願内容の「確認・変更・決済」ページに進み、宛名ラベルを印刷してください。 印刷方法が分からない場合はUCAROのFAQをご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
-----------	---



②必要書類の確認	「(1) 出願に必要な書類を準備する」で用意した必要書類に不備がないかどうかを改めて確認してください。書類に不備がある場合は出願を受け付けることができません。ご注意ください。
----------	---



③郵送の準備	市販の角形2号（角2）封筒に印刷した宛名ラベルを貼り、書類を封入してください。
--------	---



④郵送	出願期間内（消印有効）に簡易書留速達で郵送してください。出願期間外に郵送したものは受理できません。なお、入試課へ直接持参することはできません。 宛先：〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学 入試課
-----	---

(6) 検定料を納入する

！注意！

- ・納入済みの検定料は「◆検定料返金について」記載の事由以外では返金できません。
- ・検定料納入後は志望情報・個人情報の登録内容の変更・追加ができません。納入前に登録内容を十分にご確認ください。登録内容の確認・変更についてはこの後の「12. Web出願登録内容の確認・変更」をご参照ください。

次の①～④のいずれかの方法で納入してください。納入の際は Web 出願サイトの「検定料の支払い方法について」を参照しながら操作をしてください。なお、検定料の他、1 回の出願ごとに支払い手数料 1,200 円が必要です。

①コンビニエンスストア現金支払い	コンビニエンスストア設置のATMからの入金はできません。現金でお支払いください。
②金融機関ATM【Pay-easy】現金支払い又はキャッシュカード支払い	金融機関の定める手順に従ってお支払いください。
③ネットバンキング	出願登録完了画面の「ネットバンキングでの支払いに進む」をクリックし、画面の指示に従ってお支払いください。
④クレジットカード	支払いに使用するカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。出願登録完了画面の「クレジットカードで支払う」をクリックし、「決済サイトに進む」から、画面の指示に従ってお支払いください。

◆検定料返金について

いったん納入された検定料は返金できません。ただし、以下の「検定料の返金事由」に該当し、「返金の手続方法」に記載の申請が受理された場合は返金します（1 出願あたりの手数料 1,200 円は返金対象外です）。

検定料の返金事由：

- i) 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ii) 検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- iii) 誤って UCARO の別アカウントから、同一入試区分・同一専攻に重複して出願した。

< 返金の手続方法 >

返金を希望する場合は、出願締切日から 3 日以内に本学入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ①～⑤を記載したメールをお送りください。

- ①出願を取りやめる旨の説明
- ②出願者氏名
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤出願番号

確認後、返金に関する申請書類をメールにて送付しますので、申請書類を簡易書留でご返送ください。

処理の都合上、返金には一か月程度の日数を要します。返金をご指定の口座への振込をもって完了とし、別途連絡はいたしません。ご了承ください。

なお、返金申請書類不備、申請忘れ等、申請書類に記載の期日までに定められた手続を完了していない場合、請求には応じられませんので注意してください。

12. Web出願登録内容の確認・変更

本学の Web 出願サイトトップページの「出願一覧」から内容確認をすることができます。

出願内容欄にあるボタンは入金状態により以下のように変わります。

- ・検定料未入金の場合 … 「確認・変更・決済ボタン」 → 登録内容の変更可能。
- ・検定料納入済みの場合 … 「確認ボタン」 → 登録内容の変更不可。

検定料未入金の場合	志望情報・個人情報の登録内容の変更および追加が可能です。「確認・変更・決済ボタン」を押下し、登録内容を変更したい項目の「変更」ボタンから操作を行ってください。 操作方法が分からない場合は、UCAROホームページのFAQもご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
検定料納入済みの場合	登録内容の変更はできません。 変更が必要な場合は入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) までご連絡ください。

13. 出願に関する注意点

！注意！

- ・出願書類に不備等があった場合、入試課から電話をすることがあります。連絡のつきやすい電話番号をご登録ください。
- ・いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返還いたしません。
- ・出願書類に虚偽の記載があった場合、受験資格および入学資格を失います。

14. 受験票

受験票印刷可能期間	第Ⅰ期入学試験 2025年8月29日（金）～ 第Ⅱ期入学試験 2026年2月16日（月）～
-----------	--

受験票は郵送いたしません。UCARO から各自で印刷をお願いします。試験当日は必ず紙に印刷した受験票をお持ちください。（スマートフォン等の画面提示では受験できません）。

（１）受験票の取得・印刷方法

UCARO ログイン後トップメニュー内の「受験一覧」より、受験票の印刷を希望する試験を選択してください。情報を開き、「受験票を印刷する」から画面の案内に従って受験票を印刷してください。

！注意！

- ・受験票は必ずA4用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。
- ・不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票には裏表ともに書き込みはしないでください。
- ・受験票が出力できない場合は、UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスクに連絡してください。

（２）受験票記載内容の確認

受験票印刷後は、受験票に記載された内容を確認してください。受験者氏名（フリガナ・漢字）・住所・生年月日・志望専攻等が Web 出願サイトで登録した内容と異なっている場合には、入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) まで連絡してください。

15. 試験時間割

【一般出願】

(1) 第Ⅰ期 2025年9月2日(火)

専攻	課程	時間	科目
数理・物性構造科学	博士課程前期	10:00～12:00	数学、物理学、情報科学の各科目からそれぞれ3問以上出題される 出題された全問題の中から試験当日に3問選択
		14:30～	口述試験
物質・生物機能科学	博士課程前期	10:00～12:00	化学、生物学より試験当日に2問選択 (各科目から2問以上出題される)
		14:30～	口述試験

- 【注意】・大学構内への入構可能時刻：8:30～
・試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
・試験開始前は七十年館2階を利用可能です。

(2) 第Ⅱ期 2026年2月24日(火)

専攻	課程	時間	科目
数理・物性構造科学	博士課程後期	10:00～	論文発表
物質・生物機能科学	博士課程前期	10:00～11:30	英語
		13:00～	口述試験
	博士課程後期	9:00～	論文発表

- 【注意】・英語の試験について、辞書の持ち込みはできません。
・論文発表の時刻は、出願後、UCAROにて通知します。
・論文発表でOHP、スライド、プロジェクター等の機器を使用する場合は、出願時に申し出てください
(入試課：n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)。
・大学構内への入構可能時刻：8:30～
・試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
・試験開始前は七十年館2階を利用可能です。

【社会人出願】

(1) 第Ⅰ期 2025年9月2日(火)

専攻	課程	時間	科目
数理・物性構造科学	博士課程前期	14:30～	口述試験
物質・生物機能科学	博士課程前期	14:30～	口述試験

- 【注意】・大学構内への入構可能時刻：8:30～
・試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
・試験開始前は七十年館2階を利用可能です。

(2) 第Ⅱ期 2026年2月24日(火)

専攻	課程	時間	科目
数理・物性構造科学	博士課程後期	13:00～	口述試験
物質・生物機能科学	博士課程前期	10:00～11:30	英語
		13:00～	口述試験
	博士課程後期	13:00～	口述試験

【注意】・英語の試験について、辞書の持ち込みはできません。

- ・大学構内への入構可能時刻：8:30～
- ・試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
- ・試験開始前は七十年館2階を利用可能です。

16. 試験当日の注意事項

- ・試験室は受験票に記載します。
- ・当日は、受験票、筆記用具、昼食（必要に応じて）、時計（時刻表示機能のみのもの）を持参してください。
- ・スマートフォン、ウェアラブル端末等は時計として使用できません。試験会場では電源を切ってください。
- ・交通遅延等によらない自己都合による遅刻の場合、筆記試験については試験開始後30分を過ぎると試験室へ入室できません。
- ・試験時に不正行為が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

17. 合格発表

合格発表日時	第Ⅰ期入学試験	2025年9月8日(月) 15:00
	第Ⅱ期入学試験	2026年3月3日(火) 15:00

合格発表はUCAROにて行います。合格通知及び入学手続要領等の郵送は行いません。
電話による可否結果のお問い合わせには一切応じません。

18. 成績開示

大学院入試では各専攻で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。
それらの試験結果と出願書類を資料として総合的に検討して可否の判定を行うため、入試成績については開示いたしません。

19. 入学案内

(1) 入学手続期間・入学手続方法

入学手続期間	第Ⅰ期入学試験 2025年9月8日(月)～2025年9月16日(火) 第Ⅱ期入学試験 2026年3月3日(火)～2026年3月10日(火)
--------	--

！注意！

入学手続期間内にUCAROからの情報登録と入学手続金の納入が必要となります。期間を過ぎてからはいかなる理由があっても受け付けられません。

入学手続の詳細については、合格者に開示する「入学手続要領」で確認してください。入学手続要領は、UCARO の入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

入学手続時には、入学手続金（入学金及び前期学費等）を納入する必要があります。入学金及び前期学費等の詳細については、「(2)入学手続時の納入費用」をご参照ください。

UCARO で所定の手続を行うことにより、入学金を除く前期学費等の納入金を延納することができます。詳細については、入学手続要領で確認してください。**延納の手続をした場合の最終納入締切日は2026年3月12日(木)です。これを過ぎて前期学費等の納入がない場合は、入学資格を失いますので充分注意してください。**

入学手続の際、いったん提出された書類及び納入された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし2026年3月31日(火)までに入学辞退の手続がなされた場合には、入学金を除く前期学費等を返金します（返金の時期は3月末から4月末を予定しております）。

！注意！ 入学手続金納入方法について事前にご確認いただき、ご準備をお願いいたします。

本学の入学手続金納入方法は以下のいずれかです。

- クレジットカード
- コンビニエンスストア
- 金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

●クレジットカード

決済手続時点で納入金額（手数料含む）がカード利用限度額を超えている場合など、カードをご利用いただくことが出来ない場合があります。事前に利用限度額をご確認のうえ、必要に応じて利用限度額の枠を一時的に増額するなど、期限に余裕をもってお手続きください。

●コンビニエンスストア

手数料を含め30万円を超える決済はできません。その他の方法で納入してください。

●金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

地方銀行など利用ができない金融機関もあるため、利用可能な金融機関について以下のリンクから予めご確認いただき、必要に応じて口座の開設等ご準備をお願いいたします。

（利用可能な金融機関：<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>）

金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでは、キャッシュカードの場合、100万円未満まで支払い可能です。これらの支払方法の初期設定では、振込上限金額が少額に設定されている場合があります。入学手続期間内に納入いただけるよう、予め上限金額の設定をご確認ください。上限金額の変更方法については、各金融機関へお問い合わせください。

毎年、手続締切日までに入学手続金の納入ができず、入学資格を失う方がいらっしゃいます。事前のご確認と余裕を持ったお手続きをお願いいたします。

(2) 入学手続時の納入費用

2026年度予定額は以下のとおりです。

(円)

	通常入学	長期履修学生 3年制コース	長期履修学生 4年制コース
入学金	200,000	200,000	200,000
前期授業料	415,000	277,000	208,000
前期施設設備費	50,000	35,000	25,000
学生傷害・賠償責任保険料 (初年度のみ)	(博前) 2,430 (博後) 3,620	3,620 —	4,660 —
計	(博前) 667,430 (博後) 668,620	515,620 —	437,660 —

- ・ 本学学部卒業者が本学大学院修士課程又は博士課程前期に入学した場合、所定の手続により入学金を返金いたします。
- ・ 本学大学院修士課程・博士課程前期を修了又は修了見込の者が、本学博士課程後期に進学（同一の専攻に限らない）する場合は、入学金は徴収しません。

(3) 入学後の納入費用

2026年度後期学費の予定額は以下のとおりです。

(円)

	通常入学	長期履修学生 3年制コース	長期履修学生 4年制コース
後期授業料	415,000	277,000	207,000
後期施設設備費	50,000	35,000	25,000
計	465,000	312,000	232,000

(4) 諸注意

- (1) 前述の費用は予定額です。8月中旬頃、確定した金額を本学公式ホームページに掲載予定です。
- (2) 前述の納入費用以外に、実験実習料が必要となる場合があります。
- (3) 資格取得（学部の教育職員一種免許状や博物館学芸員等）希望者が必要科目を履修するには、科目等履修生の手続が必要です。必要な手続等の詳細は、2026年度「科目等履修生出願要領（単位コース）」をご確認ください。
- (4) 原則として、長期履修学生のコース変更はできません。ただし、特別な事情がある場合、在学中1回に限り変更申請が認められ、本学研究科委員会での承認により履修コースを変更できる場合があります。コース変更後、納入すべき学費等の年額が変わります。
- (5) 修業年限を超えて在籍する場合は、当年度1年分の学生傷害・賠償責任保険料を納入いただきます。

20. 奨学金

大学院学生のための奨学金制度は、日本学生支援機構奨学金はじめ、本学独自の学内奨学金、さらに地方自治体・民間育英団体の奨学金などがあります(都合により予告なく変更・終了となる場合があります)。

なお、各種奨学金制度については、以下の本学HPも併せてご確認ください。

本学HP：https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/scholarship/index.html

問い合わせ先：日本女子大学 学生支援課 電話番号：03-5981-3316

〔全研究科対象〕

名称	基準	給貸	金額	人員	備考
日本女子大学大学院 新入生奨励金	大学院博士課程前期の新入生で学業成績、人物ともに優れた者	給付	20万円	博士課程前期1年次 各専攻1名	
桜楓会新入生奨学金	大学院博士課程前期の新入生で本奨学金の趣旨を理解し、一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会の事業・企画等に参加できる者	給付	年間5万円 (2年間) 総額10万円	博士課程前期1年次 2名	申込時期：6月頃
日本女子大学 学業成績優秀賞 ・研究奨励賞	優れた研究を自立的に遂行しようとしている者	給付	8万円	各課程・各専攻1名	推薦のため申請不可
森村豊明会奨励賞	専門の各分野で特に際立った成果をあげ、将来の社会貢献を目指している者で、当該年度内に修士論文、博士論文を提出できる要件をそなえている者	給付	50万円	学部・大学院 合わせて 2～4名	申込時期：6月頃
日本女子大学 特別活動給付奨学金	学業以外の分野で優れた業績をあげ、人物・学業ともに良好な者	給付	20万円	学部・大学院 合わせて1名	申込時期：11月頃
成瀬仁蔵先生記念賞	博士課程後期において所定の単位を修得し、博士の学位を授与される者	給付	審議の上決定	制限なし	推薦のため申請不可

〔理学研究科対象〕

名称	基準	給貸	金額	人員	備考
鈴木優美子 記念奨学金	理学研究科に在学し、研究者としての資質・将来性を有し、優れた業績をあげ、修士または博士の学位を取得しようとする意欲の高い者	給付	月額4万円 (原則、博士課程前期・ 後期の標準修業年限の終 期まで)	各課程・各専攻1名	

21. 学寮

学寮（泉山寮、潜心寮）は 2021 年度に居室部分・ラウンジ等がリノベーションされました。キャンパス敷地内という通学の便利さと、閑静な住宅街が隣接する環境はそのままに、より安全で快適な住まいを提供しています。

最新の情報は大学ホームページにてご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/dormitory.html

〈申し込み資格〉

- ・入学手続を完了し、本学に 2026 年度入学予定の者。
- ・法律上の性別が女性である者。
- ・自治寮（寮生全員で協議して生活ルール等を定める寮）である本学寮の精神を理解し寮生活をよりよく過ごすための責任の一端を周囲と協調しながら担い、自分で自分の身の回りを整えて自律した生活を送れる者。

※入寮後 1 年毎に「寮生としてふさわしい自律した生活ができる者」に関わる確認があり、生活態度によっては在寮継続が認められない場合があります。

※留学／休学／退学／留年する者、除籍／寮費未納／規定違反に該当する者は、学寮委員会が定める期日までに退寮していただくことになります。なお、自己都合による年度途中での退寮はできません。

〈入寮申し込み方法〉

受付期間等の詳細は、UCARO にて合格者に開示する『入学手続要領』をご確認ください。

〈泉山寮、潜心寮の概要〉

- ・定 員：泉山寮 48 名、潜心寮 56 名（交換留学生 8 名含む）
- ・対 象：学部学生・大学院学生
- ・建 物：鉄筋 5 階建（居室は 2～4 階）、全室個室（7～8 畳程度）
- ・共用設備：食堂、テレビ、トイレ、洗面所、大浴場、シャワーブース、ピアノ室、洗濯室、各階に談話室（キッチン・電子レンジ・冷蔵庫あり）、自動販売機
- ＊エレベーター、エスカレーターはありません。
- ・管理人常駐（住み込み）。
- ・授業のある月曜～金曜は朝食と夕食、土曜は朝食を、全員一律で提供します（不要の場合も食費の返金はできません）。長期休暇中・日曜・祝日等、授業日以外は提供なし。また、食物アレルギー等への個別対応は行っておりません。
- ・大学構内と同様の無線 LAN（jwu-wifi）の環境あり
- ＊ただし、安定した接続と通信速度を保証するものではありません。

費用（2025 年度参考）

単位：円（年額）

入寮費（入寮手続時のみ）	更新料※	寮費等（入寮費／更新料を除く）			
		寮費（光熱水費含む）	食費	諸雑費（学寮内行事用）	合計
120,000	60,000	1,056,000	168,300	1,800	1,226,100

※更新料は、入寮日の属する年度の翌年度を越えて在寮する場合、1 か年度ごとに納入いただきます。いったん納入した入寮費及び更新料は、いかなる理由があっても返金いたしません。

問い合わせ先：学生支援課 電話 03-5981-3314

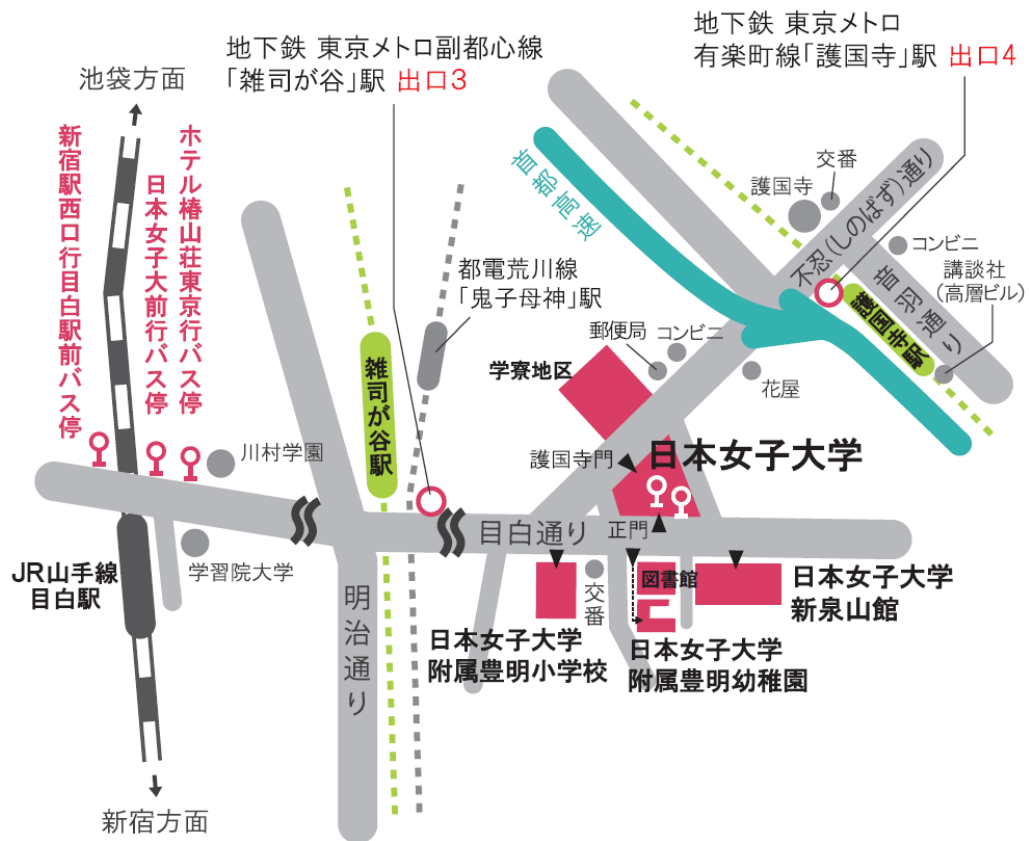
校舎配置図



交通案内図

日本女子大学 目白キャンパス (〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1)

- JR山手線目白駅下車 徒歩約15分
都営バス約 5 分[目白駅前乗車～日本女子大前下車]
・日本女子大前行(学05)
・新宿駅西口行・ホテル椿山荘東京行 (白61)
- 東京メトロ副都心線雑司が谷駅下車 (出口 3) 徒歩約8分
- 東京メトロ有楽町線護国寺駅下車 (出口 4) 徒歩約10分
- 東京さくらトラム(都電荒川線) 鬼子母神前停留場下車 徒歩約 10 分





日本女子大学大学院

日本女子大学 入学部・入試課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

Tel : 03-5981-3786

E-mail : n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

HP : <https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/grd/index.html>